

課題先進国 **日本** だからできる

コストを投資に、課題をチャンスに変える健康経営戦略

NEXT 健康経営

健康経営、ウェルビーイング、SDGs、少子高齢化・人手不足、AI... キーワードは時代を通じ繋がっています。有史以来の規模で少子高齢化社会に足を踏み入れた日本は、**課題先進国**として世界から注目されています。

これまで社員の健康推進の観点から語られる事の多かった健康経営の本当の価値は、

会社の利益、社員の利益、顧客の利益、引いては社会の利益にも直結する「投資」です。

健康経営を通じ、より大きな価値を生むために、企業は、地域はどう進むべきでしょうか？

健康経営の制度設計や、高齢化社会におけるウェルビーイングを推進する国際規格「ISO 25554」をリードした**浅野健一郎氏**より、**今の日本だからこそできる”次の健康経営戦略**についてお伺いします。

2025年08月20日 **水**
14:00 - 15:30

会場 蒲郡商工会議所

- ① SDGs 後の世界のアジェンダと日本の現状
- ② 課題先進国日本（人口減少・超高齢社会）における経営課題
- ③ 国際標準（ウェルビーイング ISO）と健康経営の国際展開の流れ
- ④ 健康経営の発展段階とこれからの健康経営戦略について考える

参加費
無料



(一社) 社会的健康戦略研究所

代表
理事

浅野 健一郎 氏

1989 年藤倉電線株式会社（現**㈱フジクラ**）入社。光エレクトロニクス研究所にて光通信システム研究開発に従事。コーポレート企画室ヘルスケア・ソリューショングループの設立、**㈱フジクラ健康社会研究所**の設立（代表取締役）を経て、**(一社) 社会的健康戦略研究所**を有志で設立し代表理事を務める。経産省次世代ヘルスケア産業協議会健康投資WG 専門委員、厚労省日本健康会議健康スコアリング WG 委員ほか、ISO25554 を定義する国連組織でも日本を代表し議論を主導。

FAX 0533-68-0339 蒲郡商工会議所 宛

事業所名

参加者名①

参加者名②

TEL

Mail



オンライン申込